



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月10日

上場会社名 ダイキョーニシカワ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4246 URL <http://www.daikyonishikawa.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 成明
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経営本部長 (氏名) 河崎 広 (TEL) 082-885-9979
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日 配当支払開始予定日 平成27年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	78,912	29.6	8,336	99.4	8,149	102.4	5,716	140.8
27年3月期第2四半期	60,866	24.0	4,180	13.4	4,027	11.8	2,373	13.3

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 5,124百万円(146.3%) 27年3月期第2四半期 2,080百万円(△40.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	315.96	—
27年3月期第2四半期	131.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	117,536	47,923	39.6
27年3月期	115,552	43,567	36.4

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 46,547百万円 27年3月期 42,030百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	22.50	—	42.50	65.00
28年3月期	—	37.00			
28年3月期(予想)			—	37.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	158,000	17.6	15,500	25.5	14,500	33.9	9,900	42.7	547.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	18,094,100株	27年3月期	18,094,100株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	74株	27年3月期	74株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	18,094,026株	27年3月期2Q	18,094,090株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年9月30日）の連結業績は、主要販売先への売上増等により、売上高は前年同期と比べ18,045百万円（29.6%）増加の78,912百万円となりました。

営業利益は、増収効果やコスト低減活動等により、前年同期と比べ4,156百万円（99.4%）増加の8,336百万円となりました。経常利益は、前年同期と比べ4,122百万円（102.4%）増加の8,149百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期と比べ3,343百万円（140.8%）増加の5,716百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、当第2四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

（日本）

主要販売先への売上増等により、売上高は前年同期と比べ6,065百万円（11.2%）増加の60,067百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、増収効果やコスト低減活動等により、前年同期と比べ2,632百万円（53.5%）増加の7,551百万円となりました。

（中国・韓国）

中国子会社における主要販売先への売上増等により、売上高は前年同期と比べ876百万円（29.0%）増加の3,895百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、コスト低減活動により改善に努めましたが、製品構成の変化等により、前年同期と比べ11百万円（13.1%）減少の74百万円となりました。

（アセアン）

タイ子会社において新製品の量産を開始したことによる主要販売先への売上増等により、売上高は前年同期と比べ5,784百万円（281.1%）増加の7,842百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、増収効果やコスト低減活動等により、778百万円（前年同期は326百万円のセグメント損失（営業損失））となりました。

（中米・北米）

メキシコ子会社において新製品の量産を開始しフル生産体制となったことにより、売上高は前年同期と比べ4,836百万円（110.2%）増加の9,225百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、新製品の量産にかかる一時的な費用の増加はありましたが、増収効果やコスト低減活動等により、25百万円（前年同期は451百万円のセグメント損失（営業損失））となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（連結財政状態）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ1,983百万円（1.7%）増加し、117,536百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加並びに受取手形及び売掛金と棚卸資産の減少によるものであります。

負債は、前期末に比べ2,372百万円（3.3%）減少し69,612百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加並びにリース債務の減少によるものであります。

純資産は、前期末に比べ4,355百万円（10.0%）増加し47,923百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

（連結キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前期末と比較して7,322百万円（35.9%）増加し、27,737百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは15,075百万円の収入（前年同期は4,619百万円の収入）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益8,090百万円の計上、減価償却費4,611百万円の計上による資金増加があった一方で、法人税等の支払額1,945百万円による資金減少があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、4,456百万円の支出（前年同期は7,578百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出4,268百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、3,186百万円の支出（前年同期は2,862百万円の収入）となりました。主な要因は、セール・アンド・リースバックによる収入1,143百万円があった一方で、リース債務の返済による支出2,372百万円及び長期借入金の返済による支出1,270百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期（平成27年4月1日～平成28年3月31日）の業績予想につきましては、平成27年8月6日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細は、本日（平成27年11月10日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,842	28,366
受取手形及び売掛金	26,298	24,754
電子記録債権	3,628	2,959
商品及び製品	3,351	1,808
仕掛品	597	685
原材料及び貯蔵品	2,394	2,211
繰延税金資産	1,215	1,337
未収入金	430	279
その他	1,699	1,611
貸倒引当金	△469	△440
流動資産合計	59,988	63,572
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,401	11,034
機械装置及び運搬具（純額）	13,184	12,605
工具、器具及び備品（純額）	2,166	2,248
土地	11,071	11,061
リース資産（純額）	8,168	6,772
建設仮勘定	3,480	4,717
有形固定資産合計	49,473	48,440
無形固定資産		
のれん	131	100
その他	1,249	1,198
無形固定資産合計	1,380	1,299
投資その他の資産		
投資有価証券	2,486	2,094
繰延税金資産	1,214	1,147
その他	1,020	1,018
貸倒引当金	△11	△37
投資その他の資産合計	4,710	4,223
固定資産合計	55,564	53,963
資産合計	115,552	117,536

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,081	28,888
短期借入金	4,423	3,984
1年内返済予定の長期借入金	3,094	3,482
1年内償還予定の社債	—	1,000
リース債務	4,297	3,920
未払金	4,871	4,572
未払費用	434	541
未払法人税等	2,067	2,484
賞与引当金	1,741	1,601
製品保証引当金	778	556
設備関係支払手形	479	600
その他	1,136	815
流動負債合計	51,406	52,448
固定負債		
社債	1,000	—
長期借入金	10,966	9,938
リース債務	4,234	3,092
退職給付に係る負債	3,716	3,555
役員退職慰労引当金	152	150
資産除去債務	179	181
その他	329	247
固定負債合計	20,578	17,164
負債合計	71,985	69,612
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,385	4,385
資本剰余金	9,795	9,795
利益剰余金	24,287	29,235
自己株式	△0	△0
株主資本合計	38,467	43,415
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	737	466
為替換算調整勘定	2,833	2,677
退職給付に係る調整累計額	△8	△11
その他の包括利益累計額合計	3,562	3,132
非支配株主持分	1,537	1,375
純資産合計	43,567	47,923
負債純資産合計	115,552	117,536

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	60,866	78,912
売上原価	53,072	66,747
売上総利益	7,794	12,165
販売費及び一般管理費	3,614	3,828
営業利益	4,180	8,336
営業外収益		
受取利息	53	36
受取配当金	4	8
持分法による投資利益	29	137
補助金収入	108	17
その他	131	128
営業外収益合計	328	328
営業外費用		
支払利息	232	237
為替差損	67	254
その他	181	23
営業外費用合計	481	515
経常利益	4,027	8,149
特別利益		
固定資産売却益	3	8
投資有価証券売却益	1	1
特別利益合計	4	10
特別損失		
固定資産除売却損	53	69
特別損失合計	53	69
税金等調整前四半期純利益	3,979	8,090
法人税等	1,613	2,528
四半期純利益	2,365	5,561
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8	△155
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,373	5,716

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	2,365	5,561
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	213	△271
為替換算調整勘定	△323	△144
退職給付に係る調整額	△66	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	△108	△19
その他の包括利益合計	△284	△437
四半期包括利益	2,080	5,124
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,140	5,286
非支配株主に係る四半期包括利益	△59	△162

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,979	8,090
減価償却費	3,524	4,611
のれん償却額	28	32
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9	△3
賞与引当金の増減額(△は減少)	△52	△139
製品保証引当金の増減額(△は減少)	331	△222
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△164	△160
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	19	△2
受取利息及び受取配当金	△58	△44
支払利息	232	237
持分法による投資損益(△は益)	△29	△137
固定資産除売却損益(△は益)	49	60
投資有価証券売却損益(△は益)	△1	△1
売上債権の増減額(△は増加)	481	2,089
たな卸資産の増減額(△は増加)	△666	2,297
仕入債務の増減額(△は減少)	△305	944
その他	758	△484
小計	8,116	17,166
利息及び配当金の受取額	105	91
利息の支払額	△232	△237
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△3,369	△1,945
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,619	15,075
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△9	△200
有形固定資産の取得による支出	△7,477	△4,268
有形固定資産の売却による収入	18	22
無形固定資産の取得による支出	△121	△45
投資有価証券の取得による支出	—	△18
投資有価証券の売却による収入	14	4
長期貸付金の回収による収入	—	58
その他	△3	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,578	△4,456
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△754	△493
長期借入れによる収入	4,268	573
長期借入金の返済による支出	△965	△1,270
セール・アンド・リースバックによる収入	2,527	1,143
リース債務の返済による支出	△1,745	△2,372
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△703	△768
非支配株主からの払込みによる収入	234	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,862	△3,186
現金及び現金同等物に係る換算差額	△41	△109
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△138	7,322
現金及び現金同等物の期首残高	20,503	20,415
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,365	27,737

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国・韓国	アセアン	中米・北米	
売上高					
外部顧客への売上高	52,172	2,261	2,054	4,378	60,866
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,830	757	3	9	2,600
計	54,002	3,018	2,057	4,388	63,467
セグメント利益又は損失(△)	4,919	86	△326	△451	4,227

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,227
セグメント間取引消去	△46
四半期連結損益計算書の営業利益	4,180

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国・韓国	アセアン	中米・北米	
売上高					
外部顧客への売上高	58,531	3,372	7,842	9,165	78,912
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,535	522	0	60	2,118
計	60,067	3,895	7,842	9,225	81,030
セグメント利益	7,551	74	778	25	8,431

2 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	8,431
セグメント間取引消去	△94
四半期連結損益計算書の営業利益	8,336

3 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント区分の変更)

第1四半期連結会計期間より、従来の「国内」「海外」セグメントから「日本」「中国・韓国」「アセアン」「中米・北米」の4区分に記載を変更しております。なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。